(熱容量の式)

加える10℃の水の量をx gとする。

60℃の水から出た熱量は、

 $Q = mc\Delta T \ \, L$

$$m=1.0\times 10^3 g$$
 , $c=1.0 cal/(g\cdot K)$, $\Delta T=20 K$

を代入して、

$$Q = 1.0 \times 10^3 \cdot 1.0 \cdot 20$$

$$= 2.0 \times 10^4 cal \qquad \cdots (1)$$

10℃の水が吸収する熱量は、

$$m=x\;g$$
 , $c=1.0cal/(g\cdot K)$, $\Delta T=30K$

を代入して、

$$Q = x \cdot 1.0 \cdot 30$$

$$= 30x cal$$

...(2)

①,②式より、

$$2.0 \times 10^4 = 30x$$

$$\therefore x = 6.67 \times 10^2 g$$